

令和8年度 就学援助費受給申請書(同意書兼委任状)

宮古島市教育委員会 教育長 殿

【同意・委任等】次のとおり就学援助費受給を申請いたします。

- この申請にあたり、私及び私の属する世帯員の以下の事項について同意します。  
 なお、このことについて私の属する世帯の世帯員の承諾を得ています。  
 (1)宮古島市の有する住民基本台帳の住民情報、所得情報及び生活保護受給情報を利用すること。  
 (2)就学援助認定後に宮古島市を転出した場合は、転出先教育委員会へ援助の状況について情報を提供すること。  
 (3)他市町村から宮古島市に転入した場合、転入前の市町村教育委員会へ就学援助の受給状況等について確認すること。  
 (4)就学援助の認定、喪失、支給、その他必要な情報等について、在籍する学校と情報共有すること。  
 (5)その他審査に必要な諸状況について照会すること。
- 就学援助が認定された場合、下記口座を振込先に指定します。(普通口座のみ)
- 学校徴収金に未納がある場合には、援助費の全部または一部の受領を学校長へ委任します。

【学校・教委確認欄】

受付日(受付印)  
  
受付場所(どちらかに○)  
宮古島市教育委員会  
宮古島市立  
学校

【申請者】	申請年月日	令和 年 月 日	フリガナ氏名(署名)				児童生徒との続柄	
	住所	宮古島市		家賃(賃貸のみ入力) 円			連絡先	
	振込先	金融機関名 銀行・金庫・農協	支店	支店コード	口座番号 普通		口座名義(カタカナ) (申請者と同じ氏名を記入)	

※記入漏れや添付書類漏れなどで非認定となる場合もありますので、提出前に必ずご確認ください。  
 ※金融機関の名称・支店名・口座番号・口座名義(カタカナまたはローマ字)が確認できる通帳等の写しを提出してください。(裏面に添付欄あり。)  
 ※鉛筆、フリクションペン(こすると消えるペン等)は使用しないでください。  
 ※訂正する場合は、二重線を引き、二重線の上に訂正印を押してください。(修正テープ等は使用しないでください。)

【世帯欄1】 低学年から順に記入 援助希望の児童生徒	氏名	フリガナ	生年月日	学校・学年	【世帯の状況】	年金受給の状況	
			平・令 年 月 日	学校 年		□障害年金受給 □遺族年金受給 ※これらの年金額(※年額)が分かる書類の写しを提出してください。	
			平・令 年 月 日	学校 年		前年度就学援助(準要保護)	
			平・令 年 月 日	学校 年		□受けた □受けてない	
			平・令 年 月 日	学校 年		※転入者は受給した前市町村名も記入(市・町・村)	

※小学校と中学校の両方にお子さんがいる場合も、申請書は1枚です。提出は小学校へお願いします。

【世帯欄2】 世帯欄1以外の家族を記入 その他の世帯員	氏名	フリガナ	生年月日	職業(勤務先)・学校名・別居の場合の住所等	続柄	令和8年1月1日時点 島内に住所がある	所得申告 (18歳以上)
			大・昭・平・令 年 月 日		(申請者)	有・無	済・未
			大・昭・平・令 年 月 日			有・無	済・未
			大・昭・平・令 年 月 日			有・無	済・未
			大・昭・平・令 年 月 日			有・無	済・未

※所得の申告がされていない世帯員がいると審査することができません。  
 18歳以上の方で扶養に入っている方や学生等で収入がない方も必ず所得の申告を済ませておいてください。  
 ※令和8年1月1日時点で島内に住所がなかった方は、前市町村から課税証明書を取り寄せ、提出してください。

【申請理由】	<input type="checkbox"/> 要保護申請(生活保護受給中)	
	<input type="checkbox"/> 準要保護申請(主な申請理由を1~6から選び○で囲んでください。)	
	1. 現在、生活保護を申請中のため	2. 生活保護が廃止または停止になったため( 年 月 日から 廃止・停止 )
	3. 収入が少ない又は不安定なため	4. 失業したため
	5. 長期療養又は休職のため	6. その他 ( )

振込口座が分かる通帳・キャッシュカード等の写しを貼り付けてください

【金融機関の名称・支店名・口座番号・口座名義（カタカナまたはローマ字）が確認できるもの】

※クレジットカードの写しを貼付する場合は、セキュリティコードを黒塗り等で隠してください。